

氏名： 新井 由紀夫  
所属： 人間文化創成科学研究科文化科学系  
職名： 准教授  
学位： 文学修士（1985 東京大学）  
専門分野： 西洋史学、イギリス中世後期史  
E-mail： arai.yukio@ocha.ac.jp  
URL： <http://www.li.ocha.ac.jp/hum/arai.htm>

#### ◆研究キーワード / Keywords

中世イギリス史／史料論／ジェントリ／社会的結びつき／家系文書史料群  
medieval history of England / sources and documents / gentry / social relationships / archive of gentry family

#### ◆主要業績

総数 (2) 件

・その他（報告書）  
新井由紀夫「院生参加型プロジェクト 4b 歴史的多文化・多民族社会におけるリスクとコミュニケーションの研究」および「研究成果報告会 歴史的多文化・多民族社会におけるリスクとコミュニケーションの研究」『平成2年度成果報告集 特別教育研究経費事業 コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応（リーダー 平岡公一）』お茶の水女子大学、29年、81-88、118-124頁  
・（翻訳）フィリップ・モーガン「第2章 社会の階層編成」、北野かほる監訳『オックスフォード・ブリテン諸島の歴史 第5巻 14・15世紀』、1-157頁。

#### ◆研究内容 / Research Pursuits

ラングレイ家の家令会計記録（The National Archives, Public Record Office, E11/516/9）全18葉からなる記録から何が読めるのかを引き続き検討している。ジェントリ女性の家政会計記録を、経済史的観点だけでなく、社会史や宗教史、政治史との関連でも読めることが明らかとなった。この史料のトランスクリプトを続けながら、他の同時代史料と比較し、読んでいく予定である。

## ◆教育内容 / Educational Pursuits

29年度学部ゼミで読んだ論文は、「19世紀中葉の大英帝国とフリーメイソン」「2世紀初頭の東京における、女学生とサラリーマンと通勤電車」「源氏物語」に描かれた「中国」「世紀末の女流舞踏家ロイ・フラー」「演奏者・作曲家としてのヘンリ8世」「ノリッジ大聖堂がノーフォークのゴシック教会建築に与えた影響」「ハイステルバッハのカエサリウスとリヴォニアへの布教活動」「宮崎の八紘一宇の塔と、戦時イデオロギー」「16世紀における英仏貴族層の比較」「テューダー朝における悪女イメージの創造」「ピアス・ギャベトンと英王エドワード2世」「フランス王権の儀礼にみる、あるべき統治者の理想像」「エリザヴェータ・ペトロヴナ（ロシア皇帝）治世における、死刑廃止問題」「初期の博物館における、さわる・嗅ぐ感覚の重視」「家は城？戸口・部屋仕切り・プライベートにみる、18世紀ロンドンの家事情」「明清期における国家とホモセクシュアリティ」「エリザベス朝における宗教化する政治と政治化する宗教：その多様性」

## ◆研究計画

キャサリン・ラングレイというロンドン豪商出身でジェントリに嫁ぎ未亡人になった女性とラングレイ家に関する史料を集めて、ぼちぼち読み始めています。彼女の遺言書や彼女のもらった贖宥状、それにラングレイ家の会計記録などを読んでいきます。これらをもとに、キャサリンの生涯と社会との関係を再構築してみようことを計画しています。また、ジェントリの家系文書史料群（データは全部で2件程度）を整理分析することを試みています。

共同研究は、

1. 中世ヨーロッパの史資料に関する研究（科研）
2. 身分感覚の比較史的研究（科研）

## ◆メッセージ

なにごとにも好奇心を持ち、どんなことでもどん欲に楽しむという姿勢は、歴史学をやる上であんがい欠かせない要素だと思います。遊びや楽しみのなかから学問のヒントを得ることもあります。学生さん達との学科旅行での宴席で、比較社会史という授業のテーマ「ホモセクシュアルの比較社会史」が決まったのですが、やってみると奥が深く、史学の先生達との共同研究テーマにまで発展してしまったほどです。

歴史学で扱えないようなテーマはない、何でもありだと最近よく思います。歴史学をやる上でこうしなければだめだということもありません。われこそは、という皆さん、是非、お茶大比較歴史学コースにいらして下さい。